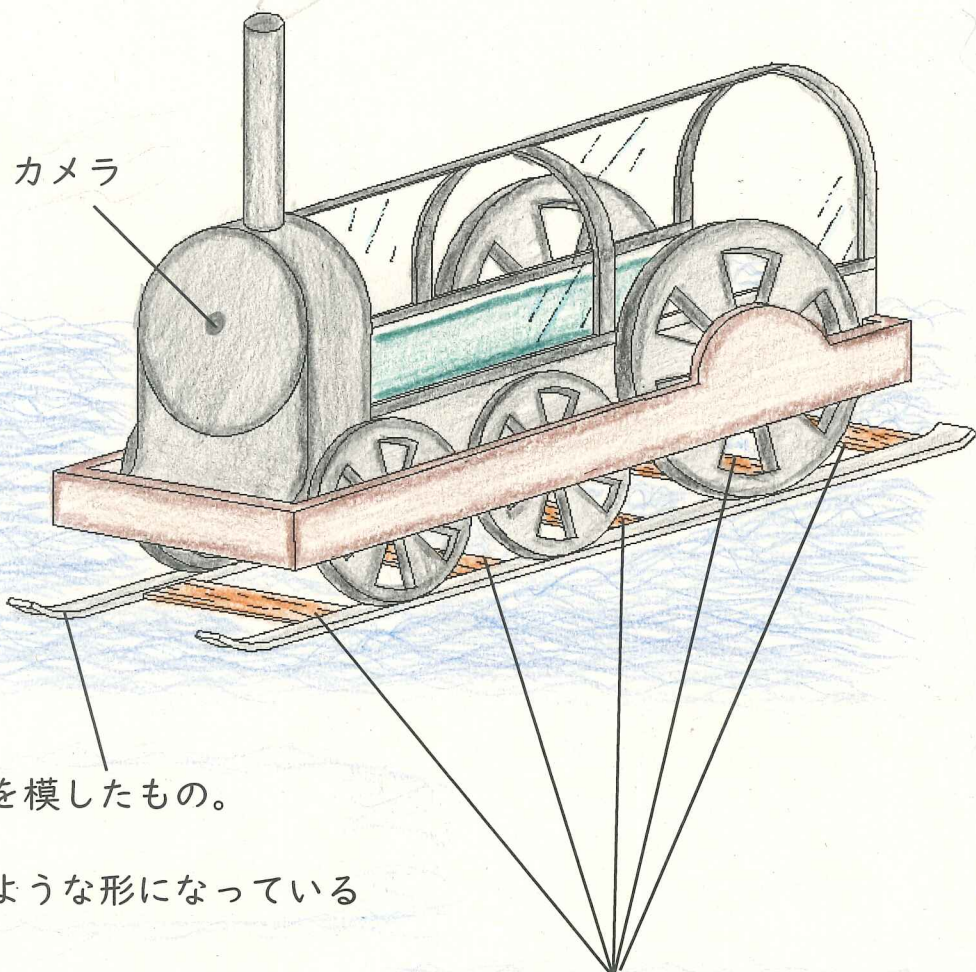


環境に優しい水蒸気

# Seaside Duke

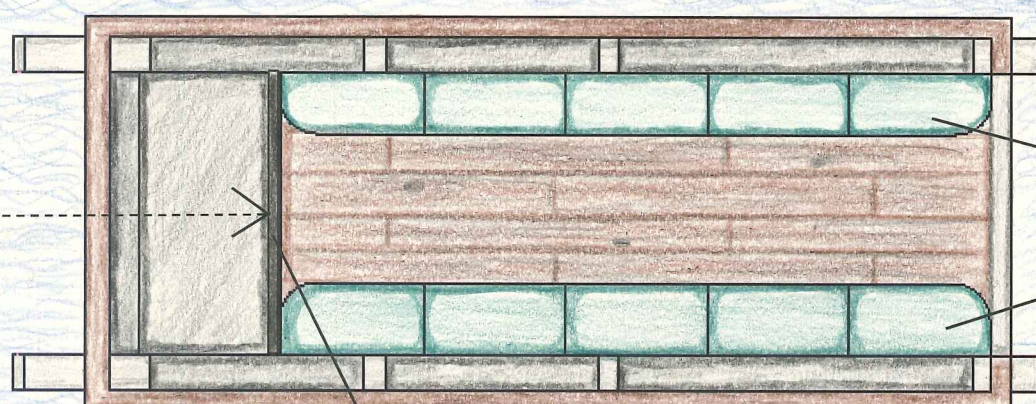
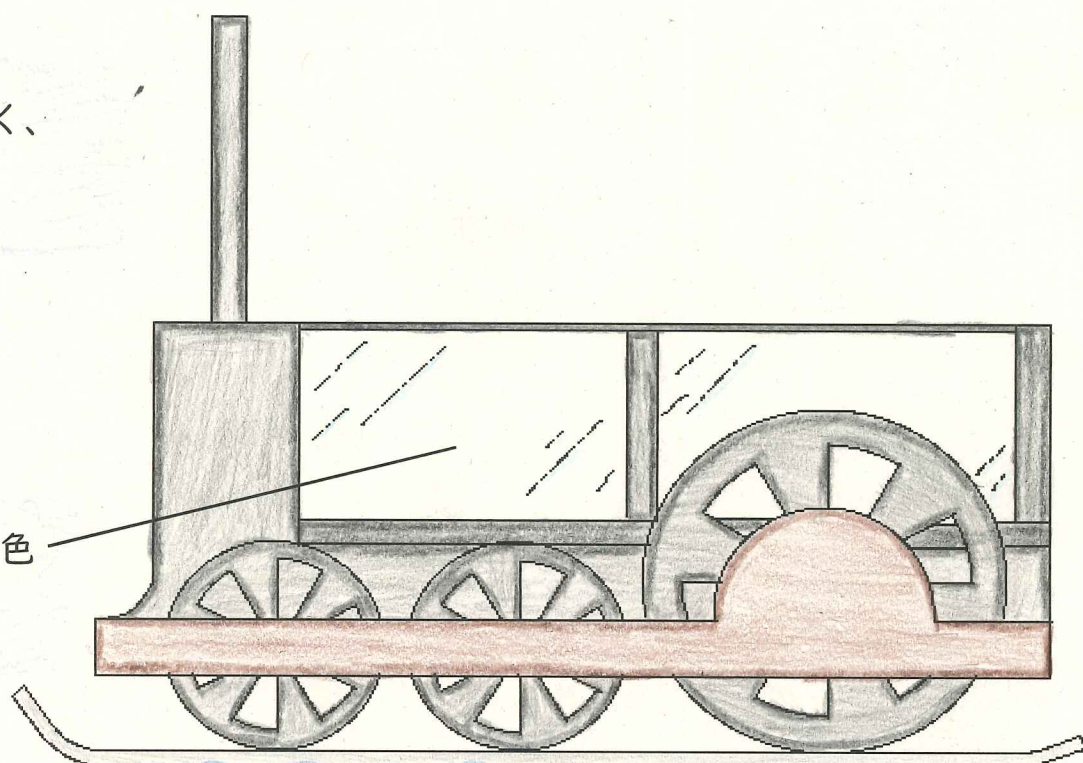


今回のお題が長崎県の漁港に浮かばせる浮体ということで、長崎県について調べてみたところ「アイアン・デューク号」という蒸気機関車が日本で初めて走った県でした。

これをもう一度走らせてみたいと思い、次は海の上を走る「シーサイド・デューク」という名前でオマージュしたものです。そしてこの浮体というテーマから、姿かたちそのままを真似するのではなく「形」というものを大事にしたかったので、四角や丸が目立つようなデザインにしました。

枕木は本当の木を使っている訳ではなく、水に触れても腐りにくい素材を使用。

ガラス張りにすることによって、景色を楽しめるように。



前に付いているカメラで列車の正面からの映像を映しだすことが出来る  
モニターを設置。